

2017.12.6
No.53

UNIRITA ユーザ会ホームページ
<http://www.uniritauser.jp>

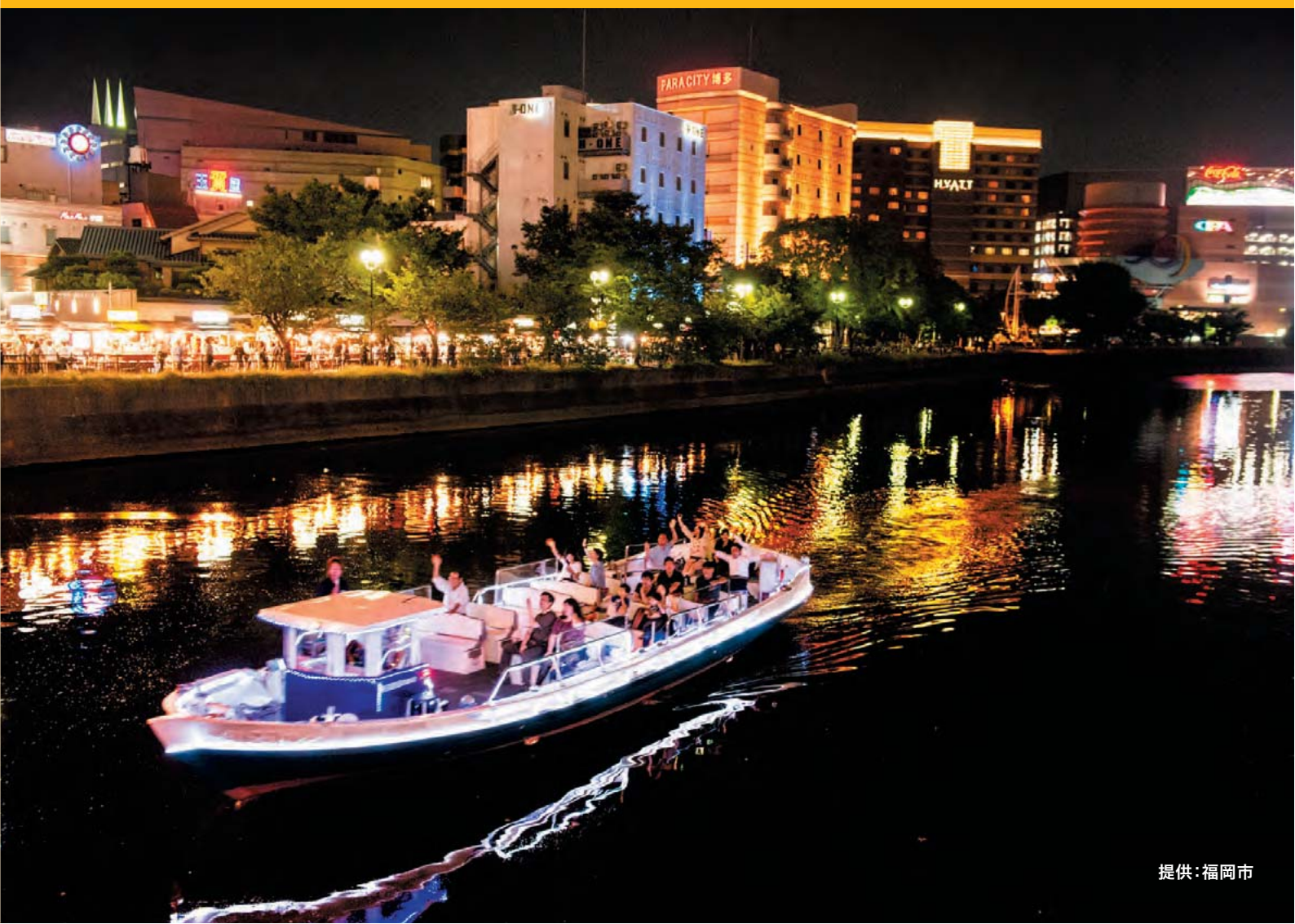


UNIRITA Users' Group

ユニリタ ユーザ会 ニュース

CONTENTS

- 02 第35回 UNIRITAユーザシンポジウム
ヒルトン福岡シーホークにて開催決定
- 03 シンポジウムに来ると楽しめる! 福岡のオススメ情報
- 04 研究グループメンバーインタビュー
- 06 Close Up! 各地区研究Gリーダーインタビュー
- 10 平成29年度 活動報告





第35回

UNIRITA ユーザシンポジウム ヒルトン福岡シーホークにて開催決定

昨年度、福岡のヒルトン福岡シーホークにて開催し参加者の皆様よりたくさんのお褒めの言葉をいただいたUNIRITA ユーザシンポジウムですが、本年度も平成30年3月1日（木）～3日（土）の日程にて福岡開催が決定しました。参加者の皆様よりいただいたお声の一部をご紹介

しますのでご覧ください。ご興味をお持ちいただきましたら、ぜひ、UNIRITA ユーザシンポジウムのご参加を検討してください。事務局一同、皆様のシンポジウムへの参加を心よりお待ちしております。なお、開催についての詳細な内容は本紙の裏表紙をご覧ください。

お客様の声

昨年のシンポジウムにご参加いただいた皆様から寄せられた感想の一部を、セッションやイベントごとにご紹介します。

事例発表

- 同じような課題を抱える状態で、大変参考になりました。
- 自社でも展開したい内容です。

情報交換会（立食パーティー）

- 毎回多くの方々と繋がることができてとても有意義な時間が過ごせます。

パートナーズゾーン（デモブース）

- 最新のソリューションに触れることができ、情報収集の場面として有効活用できました。
- ブース数が多く満足でした。

研究発表

- 来年以降も当社からの参加を継続し、若手の育成の場にしたいと改めて感じた。
- 今後のビジネスへの参考になった発表がいくつかありました。

研究部会活動

- 一年を通して、チームの方やコーディネーター、他のチームの方々との交流を通して様々なことを学ぶことができた。
- 普段話さない年代の人と同じ立場で議論することや、ファシリテータの体験など、成長の場とすることができた。ありがとうございました。

部下の方を研究グループに参加させた上司の感想

- 自己啓発も含め積極的に参加させたい。
- 1年間他社メンバとの交流および研究をすることで日々業務を行う上での目線が少し変わるように感じる。



表彰パーティー

- 多くの方と名刺交換し、情報交換ができたことは有意義であった。
- 思っていた以上に盛大で、楽しい会でした。

シンポジウム全般良かったこと

- 来期は、若手の人材育成の場としてぜひ、参加させたい。
- より良い環境のなかで、様々な発表や講演が聞けて、有意義だった。

福岡最新情報

福岡ソフトバンクホークス日本一 優勝おめでとうございます!! /

11月下旬に優勝パレードが開催されました。



シンポジウムに
来ると楽しめる!

福岡の オススメ情報

UNIRITA ユーザシンポジウムにご参加の皆様がより福岡をお楽しみいただけるよう、地元のお薦めのグルメや観光スポットをご紹介します。
1年間の集大成である研究発表の打ち上げや締めめにピッタリのお店から、シンポジウム終了後の観光お薦めスポットまで、まさに福岡を満喫できること間違いありません。研究メンバと親睦を深めるもよし! 参加者同士で親睦を深めるもよし! 昼も夜もまじめに楽しんでこそそのUNIRITA ユーザシンポジウムです!



ラーメン

ShinShin<天神>

天神の繁華街親富孝通り近くにある人気店。地元の若者や観光の方も多く訪れる大人気店です。天神店以外にも博多駅に2店舗ありますので、近くに寄られた際はぜひお立ち寄りください。



KENZO Café<中州>

川端商店街近くにあるKENZO Caféはラーメン屋らしからぬ名前ですが、焼ラーメンの有名店です。「とんねるずのみなさんのおかげで」きたなシュランのコーナーでも紹介されたお店です。店内は少々狭いですが、味は間違いないのでとんこつラーメンに飽きたという方はぜひチャレンジしてみてください。



金田家<中州>

中州博多座近くに2017年4月にオープンしたニューカマー。実は福岡県行橋市に本店を構える超有名店で、ロンドンや香港にも出店している程。濃厚ながら比較的臭いの少ないスープにリピーター続出です。



元祖 長浜屋<長浜>

長浜ラーメン元祖のお店、通称「ガンソ」。長浜「屋」と長浜「家」がありますが、長浜屋が元祖です。元々は漁港市場の関係者の方向けに提供されていたという長浜ラーメンは、仕事の合間に食べられるよう極細麺、軽めの仕上がりになっています。



食事・居酒屋

餃子

- 鉄なべ<祇園>
- 旭軒<博多、中州>
- 游心<博多>

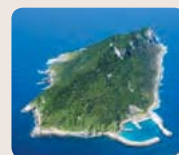
福岡県の名物の一つとなった餃子、鉄鍋餃子ですが、元々は北九州八幡が発祥です。福岡市内にも多くのお店がありますが、今回は3店舗をピックアップしました。



観光

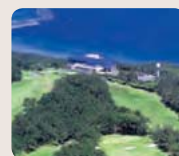
宗像 沖ノ島

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群として2017年7月に世界遺産への登録が発表され、観光に訪れる方が増えています。ご注意いただきたいのは沖ノ島は神領とされているため一般には入ることができないということです。ただ、戦後の発掘調査などで出土した銅鏡や金製指輪など、約8万点が宗像大社に展示されているため、宗像大社へ観光に行く方が多いです。



糸島

芥屋ゴルフ倶楽部がある糸島市。福岡市より西側に位置し、自然豊かな場所です。桜井二見ヶ浦の夫婦岩や白糸の滝、3月までは牡蠣小屋も多くお店を出していると思います。レンタカーでゆったりドライブされることをお勧めします。



南蔵院

福岡県篠栗町にある南蔵院には、世界一大きいとされる釈迦涅槃像（しゃかねはんぞう）があります。全長41メートル 高さ11メートル 重さ300トンという規格外の大きさは一度、目の当たりにしていただきたいものです。また南蔵院は勝負運を高める!?ということでも有名で、ご住職が宝くじの高額当選をしたという話もあります。



うどん居酒屋

- 唄う稲穂<薬院>
- 釜喜利うどん<赤坂>
- ニ〇加屋長介<薬院>
- うどん大学<赤坂>



首都圏への出店も進んでいるため、ご存知の方も多いかもしれませんが、近年福岡ではうどん居酒屋がブームになっています。おつまみがあってお酒が飲めて、美味しいうどんで締められる、小綺麗で入りやすい、そんな理由からブームのうどん居酒屋、ぜひ行ってみてください。



研究グループメンバーインタビュー

第34回 UNIRITA ユーザシンポジウムにて、「運用管理のオートメーション化を考える」研究グループで「優秀活動賞」を受賞されました、三井食品株式会社の新 大輝氏にお話を伺いました。研究グループのリーダーとシンポジウムでの発表者を務められた新氏に、一年間の研究活動について当時を思い出しながら振り返っていただきました。

新 大輝 氏 三井食品株式会社
第34回 UNIRITA ユーザシンポジウム
優秀活動賞受賞
東日本システム運用研究部会
「運用管理のオートメーション化を考える」

4月

メンバー募集

東日本、中部、西日本、九州の各地区で用意された研究テーマの中から、希望する研究テーマにお申込みいただけます。

研究テーマを選んだ理由をお聞かせください

運用を担当する部署に所属していたので、自分の業務に活かせることを研究するためにこの研究グループを選びました。

5月

春の全体会



研究活動のキックオフとして全国で春の全体会を開催します。全体に対してオリエンテーションを行ったあとは、グループごとに分かれて初回の会合を行います。これから1年間、一緒に研究活動を進めていくメンバ、コーディネータと初めての顔合わせです。自己紹介や今後の進め方などを決めていき、研究活動がスタートします。

春の全体会に参加した感想をお聞かせください

初会合では、どんな人が来るかわからなかったので緊張していましたが、他のメンバも同じように少し緊張されていました。コーディネータにリードしてもらいながら、各自の業務の話や研究テーマを選んだ理由などを発表しあいながら徐々に打ち解けていきましたね。研究メンバそれぞれが研究成果を会社に持ち帰り業務に生かすことを我々の研究グループの目標と定め、緊張の初会合を終えました。

7月

合同合宿

日帰りや1泊2日での合同合宿を開催します。何にも邪魔されない環境で研究テーマの深掘りや議論に集中でき、メンバとの親睦も深まります。

合同合宿での成果や感想をお聞かせください

合同合宿ではメンバ全員が参加し、合宿施設で集中して議論したり、会合後夜遅くまで熱く語り合ったりしたことで、結束の高まりを実感できました。

長時間の会合でメンバが飽きたりしないように、立って議論をしたり、ホワイトボードや付箋をうまく利用したりと、工夫しました。

その結果、研究テーマの決定にむけ大きく前進しました。



9~10月

グループリーダ会議

各グループのリーダが集まり、研究活動の進捗を報告します。他グループのリーダや代表・副代表と意見交換することにより、今後のグループ活動をよりよくしていくことを目的としています。

グループリーダ会議に参加した感想をお聞かせください

私たちのグループの報告内容については、研究部会の代表・副代表・他の研究グループの方から好意的な意見や厳しい指摘をたくさんいただくことができて、多くの点で参考になりました。自分たちの研究テーマの「伝え方」を考え直すためのヒントをもらえ、新規性やオリジナリティをどうやって出していくか、を改めて考え直すきっかけになりました。

12月

冬の全体会



春の全体会から7ヶ月、それぞれの地区の全グループが一堂に会します。各グループから研究活動の進捗報告、3月のシンポジウムに向けた発表講習などを実施します。また、全体会後の懇親会では、シンポジウムでの発表枠の抽選も行います。

冬の全体会に参加した感想をお聞かせください

冬の全体会に参加し他の研究グループの発表を聞いたことで、メンバのモチベーションが上がり、その後の会合での議論がより活発になったと感じました。また、冬の全体会の時点では、自分たちの研究やツールの開発がスケジュール通り進んでいなかったため、発表資料の作成にも影響が出ていましたが、残りの期間でやらなければいけないことを洗い出し、シンポジウムまでのスケジュールを見直しました。

1~2月

発表練習会

研究活動も大詰めとなり、シンポジウムに向けた発表練習会を行います。他グループや幹事・代表・副代表を前に発表練習を行い、フィードバックを得てさらに磨きをかけていきます。

発表練習会に参加した感想をお聞かせください

シンポジウム当日の発表者を担当することになったので、発表練習会には発表者として参加しました。日頃の業務では大人数の前でプレゼンテーションをする機会がありませんので、とてもよい経験になりました。発表練習会後は、フィードバックしてもらった点を改善していき、本番に向けて発表資料とプレゼンテーションの質を上げることができました。

3月

シンポジウム

1年の活動の集大成として、九州で開催するシンポジウムで研究発表を行います。

ユーザシンポジウムに参加した感想をお聞かせください
また、優秀活動賞を受賞された際の心境をお聞かせください

1日目は、次の日の発表が気になって、朝から緊張していました。パーティー後もメンバにも協力していただき、夜中まで最後の発表練習をして、翌日に備えました。2日目の本番での発表は、いいスピード感で喋れて、納得がいく発表ができました。発表練習会や前日までのメンバとの練習が活かされたんだと思います。

研究発表後の表彰パーティーでは、リラックスした雰囲気でもンバと楽しい時間を過ごし、結果として優秀活動賞を頂くことができ、受賞の喜びを共有できたことをとても満足しています。詳細な審査結果を確認すると、最優秀活動賞のグループと僅差だったので、メンバが悔しがっていました。ただ、我々の研究グループは春の全体会で、会社を持ち帰れるツールを作るということを目標に掲げていたので、有用性の評価が高かったことに達成感を感じました。

当然、夜はメンバと天神や中洲に繰り出して、朝方まで盛り上がり、シンポジウム開催終了後には、太宰府など福岡を観光したことは今でも良い思い出です。



1年間の研究活動の中で得られたものや、うまくいったこと、うまくいかなかったことをお聞かせください

会合でファシリテータをやる機会が多かったので、話を整理することや、他のメンバにわかる言葉で表現や説明するスキルが身につきました。研究活動を通じ、研究メンバー各社の業務内容を自社と比較することで参考になることがありました。また、会合の開催はメンバ各社の会議室をお借りしたので、各社との文化の違いに触れることができました。

社内の業務では結果が求められますが、この研究会では1年間のプロジェクトとして、結果に縛られずにプロジェクト運営やチームビルディングなど、貴重な経験することができました。コーディネータと連絡を頻繁にとりあい連携はうまく取れたと思います。テーマの決定など適切なタイミン

グでアドバイスをもらえましたし、議論の中の要所所で軌道修正してもらいました。課題や問題などを抱え込まず、メンバやコーディネータと協力して対応できたことが受賞に繋がったのかもしれない。

1年間の研究活動を終え実際の業務では、エンドユーザ向けにシステムの説明や資料の作成などで、研究グループでの経験が活かされています。研究活動の反省点としては、スケジュール管理ができていなかった点です。グループリード会議の頃でもまだ研究内容がふれていたので、WBSを早めに作るべきだったと思いました。この点は、今後の業務に活かしたいと思います。



今年度の研究グループは、全国で32のグループが活発な活動を行っています。各グループのリーダーより、グループの紹介とシンポジウムでの発表に対する抱負などを語っていただきました。3月の発表を楽しみにしてください。

東日本地区

これからのIT

IE01



本年度のIE01はメンバの企業の直近のプロジェクト成果、新技術の調査・採用事例などを会合で発表し、それをテーマにディスカッションを行う方式で活動しています。公式発表でないため、メンバーだけ突っ込んだ質問や指摘など、熱い議論が繰り広げられています。

熊野 憲展 [BI-Style 株式会社]
坂本 克也 [BI-Style 株式会社]
遠藤 ひさよ [MS&AD システムズ株式会社]
原 裕一 [カシオ計算機株式会社]
山口 公晃 [ケージー情報システム株式会社]
駒澤 正樹 [サッポログループマネジメント株式会社]
中村 清悟 [システムアクティベーション株式会社]

土屋 雅春 [ネットワンシステムズ株式会社]
野川 充彦 [パナソニックソリューションテクノロジー株式会社]
千貫 素成 [株式会社 C スタジオ]
小林 潤一 [株式会社 LIXIL]
吉野 孝 [株式会社 スコープ]
鈴木 康宏 [株式会社 公文教育研究会]
野呂 泰仁 [東亜建設工業株式会社]

企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)

IE02



日本企業でDXを実践できる人材像について研究し、ビジネスとITを融合させます。DXするノウハウだけではなく、新たな時代を担う人材の育て方を見せます。

備前 勇 [リコーITソリューションズ株式会社]
長谷川 裕二 [リコーITソリューションズ株式会社]
山形 友佳子 [株式会社 匠 BusinessPlace]
田中 豊久 [株式会社 匠 BusinessPlace]
佐野 佑太 [株式会社 システムエグゼ]

浅野 真哉 [株式会社 システムエグゼ]
柴田 美貴 [出光興産株式会社]

BPM導入考察

IE03



BPMを多くの方に使っていただくため今までとは違った視点で研究を行っています。業務部門の方やIT運用部門の方に使っていただけるツールをご用意いたします。乞うご期待!

黒滝 敦司 [アイシーエクスプレス株式会社]
大泉 博昭 [カシオ計算機株式会社]
立花 繁人 [株式会社 システムオリコ]
坂倉 大輔 [三井食品株式会社]
櫻井 佑樹 [株式会社 ユニリタ]

女性エンジニアのワークスタイル変革

IE05



男女平等の中、「差」はなくても「違い」はある。働きたいと思う人が働くためにはどのような方法があるのか。女性9名+男性1名が知恵を絞って、さてその結果は如何に!?

由利 梓 [AGS 株式会社]
柴山 裕子 [ディーコップ株式会社]
清塚 美帆 [ネットワンシステムズ株式会社]
金田 麻美 [リコーITソリューションズ株式会社]
富田 大介 [株式会社 JSP]

山田 美穂 [株式会社 システムエグゼ]
高居 美知子 [株式会社 佐原製作所]
菊地 智美 [株式会社 熊谷組]
佐藤 亜由美 [山崎製パン株式会社]

東日本地区

基幹系システムのAI活用

IE06



当グループでは基幹系システムのどの分野にAIを適用しやすいのかを研究しています。一部の基幹業務についてAIを活用して検証・考察を行っています。発表をご期待ください。

石田 光 [T&D 情報システム株式会社]
森田 直也 [ケージー情報システム株式会社]
中島 啓 [ネットワンシステムズ株式会社]
今井 雅恵 [リコーITソリューションズ株式会社]
石黒 知香 [株式会社 岡村製作所]

皆川 俊介 [株式会社 NSP]
河合 毅 [株式会社 中央コンピュータシステム]
前川 智規 [昭和シェルビジネス & ITソリューションズ株式会社]

クラウドセキュリティ

IE07



利用しているグループウェアをクラウドに移行したいがセキュリティに不安がなくなかなか進まない。そんな問題を抱える情シス担当の方々に解決策を提案いたします。

西本 伸夫 [AJS 株式会社]
齋藤 卓也 [さくら情報システム株式会社]
原 洋志 [パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社]
高山 竜司 [リコーITソリューションズ株式会社]

柴崎 史也 [コープデリ生活協同組合連合会]
野上 健司 [東芝情報システムプロダクツ株式会社]

クラウドベンダーロックインからの脱出

IE08



長年IT部門を悩ませてきたベンダーロックイン! 勿論クラウドにもその脅威は存在します。クラウドの利用を迷っている方も、既にクラウド導入済みの方も必見です。

笹沢 啓太 [カシオ計算機株式会社]
竹内 健人 [株式会社 無限]
柴田 梓 [株式会社 クエスト]
武田 麻衣子 [株式会社 スコープ]

VRの企業活用を考える

IE09



現在巷で話題のVRですが、我々はVRの本質を調査した上で、企業活用の観点で活かすべくシーン・使用方法・効果を検証します。VRの新たな可能性をお伝えします!

布川 渉 [ANA システムズ株式会社]
渡辺 将巳 [カシオ計算機株式会社]
宮崎 潤 [リコーITソリューションズ株式会社]
渡辺 晋也 [株式会社 無限]
大貫 雄真 [株式会社 NSP]

北村 巧 [株式会社 システムフロンティア]
津野田 依子 [株式会社 フジシステムズ]
木下 尚司 [凸版印刷株式会社]

第35回ユーザシンポジウムでは、28の研究グループが1年間の研究成果を発表します。各研究発表の会場で、聴講者が「明確性」「有用性」「オリジナリティ」の3大項目について評価し、投票します。投票結果を元に今年度の「最優秀活動賞」「優秀活動賞」「審査員特別賞」など、各賞の受賞グループが決定します。

- 情報活用研究部会
- システム運用研究部会
- 合同研究部会
- 情報活用・システム運用合同研究部会

東日本地区

ロボットのビジネス活用

IE10



ロボット技術が発展している現在、「そもそもロボットって何?」「ビジネス活用って何?」といった様々な疑問にお答えいたします。ぜひ、会場にいらしてください!

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 高橋 千里 [MS&AD システムズ株式会社] | 岡 奈々子 [株式会社クエスト] |
| 本田 哲彬 [カシオ計算機株式会社] | 鈴木 悠斗 [株式会社リコー] |
| 安西 裕子 [ディーコップ株式会社] | 柳 洋 [株式会社日立ソリューションズ] |
| 橋本 慶孝 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社] | 緒方 誠二郎 [情報技術開発株式会社] |
| 和田 諭 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社] | 玉木 大貴 [第一生命情報システム株式会社] |

ブロックチェーン技術を利用した新ビジネスの可能性

IE11



それにより何がもたらされるのか? 本当に「革命」と言える技術なのか? ブロックチェーンの正体を、既存技術との比較、および実装を通して研究発表します。

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| 永田 慎裕 [MS&AD システムズ株式会社] | 背黒 壽嗣 [株式会社 KYOSO] |
| 数原 順子 [MS&AD システムズ株式会社] | 車 鑫 [株式会社 THS] |
| 今井 慶人 [ネットワンシステムズ株式会社] | 京角 友恵 [株式会社アーク総研] |
| 清水 康平 [株式会社匠 BusinessPlace] | 持田 恵佑 [株式会社データ総研] |
| 木村 裕亮 [株式会社 KYOSO] | 山中 紀一 [東亜建設工業株式会社] |

DevOps

IE12



ビジネスニーズの変化に迅速に応える為に注目される DevOps ですが、たった一つの誤解により日本では広まっていません。発表ではこの誤解を解きたいと思います。

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| 飯田 昌弘 [MS&AD システムズ株式会社] | 牧園 大輝 [株式会社荏原製作所] |
| 佐藤 達志 [ソニーペイメントサービス株式会社] | |
| 中西 智哉 [ソニー生命保険株式会社] | |
| 大久保 圭 [株式会社岡村製作所] | |
| 篠原 幸太 [株式会社匠 BusinessPlace] | |

運用管理事例

OE01



17 年度 OE01 運用活用事例は、シンポジウムでパネルディスカッションを開催するための検討中心に活動を行っています。パネルディスカッションの内容が参加者への気付き、今後の業務の糧となるように検討を進めて行きたいと考えています。

- 岩井 健男 [リコー IT ソリューションズ株式会社]
写真のメンバー以外にも、多数の方にご参加いただきました。

東日本地区

ビジネス貢献する運用部門ならではの攻めの IT を考える

OE02



我々は「ビジネス貢献する運用部門ならではの攻めの IT を考える」をテーマとして、聴いて頂く方の心に響く内容となるよう、シンポジウムに向けて研究に取組みます。

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 渡邊 恵梨子 [セイコーホールディングス株式会社] | 河野 寛之 [MS & AD システムズ株式会社] |
| 山本 佑美 [リコーロジスティクス株式会社] | 河村 吉紹 [株式会社スコープ] |
| 清水 健一 [リコーロジスティクス株式会社] | 飯泉 博 [SOMPO システムズ 株式会社] |
| 星名 陽太 [株式会社インフォテックノ朝日] | 久保田 善仁 [セゾン情報システムズ] |
| 松本 輝 [株式会社クエスト] | 片岡 清和 [ANA システムズ株式会社] |

非機能要件定義

OE03



メンバー間でも認識の統一が難しいテーマではありますが、3 月のシンポジウムに向け、メンバー全員で足並みを揃えて研究を進めていきたいと思ひます。

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 折原 裕介 [株式会社タカインフォテクノ] | 実本 慎一 [さくら情報システム株式会社] |
| 吉田 光 [片倉工業株式会社] | 高田 郁也 [ソニーペイメントサービス株式会社] |
| 阿部 真人 [ネットワンシステムズ株式会社] | 近藤 久雄 [アイシーエクスプレス株式会社] |
| 長谷部 あゆみ [株式会社システムフロンティア] | |
| 岩崎 賢一 [株式会社トートハンコンピュータサービス] | |

機械学習は運用部門を救えるか

OE04



運用部門が抱える課題に対して機械学習の導入のきっかけの手助けとなるよう運用作業と機械学習の適合性の研究に取り組み、有益な情報を提供します!

- | | |
|---------------------------|------------------------------------|
| 本村 慎悟 [安川情報システム株式会社] | 田中 友博 [ケージー情報システム株式会社] |
| 大里 博行 [MS & AD システムズ株式会社] | 深谷 雄太 [T&D 情報システム株式会社] |
| 廣田 温之 [株式会社システムフロンティア] | 大懸 正晴 [昭和シェルビジネス& IT ソリューションズ株式会社] |
| 杉田 達彦 [NTT コムウェア株式会社] | |
| 新倉 江莉 [TIS 株式会社] | 上杉 俊介 [セゾン情報システムズ] |

インフラ構築・運用における OSS 活用

OE05



OSS を導入する方法について研究しています。OSS を導入したいけど数が多くてよくわからない、承認したいけど選定の根拠が弱いと考えている皆様の背中を後押しします。

- | |
|---------------------------------|
| 四宮 康太 [さくら情報システム株式会社] |
| 江澤 洋平 [パナソニックソリューションテクノロジー株式会社] |
| 吉田 和正 [カシオ計算機株式会社] |
| 関根 慎也 [ケージー情報システム株式会社] |
| 村上 慧次郎 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社] |

東日本地区

ビッグデータで顧客満足度向上

OE06



本研究ではビッグデータ導入を検討している企業で、「何から始めれば良いの?」といった疑問を持つ方に向けて、情報の提供と研究を行った導入プロセスをスタートアップガイドとして提示を行います。

森田 寛彦 [株式会社 NTT データ] 西宮 匠 [株式会社 クエスト]
 沢田 翼 [安川情報システム株式会社]
 植木 康之 [リコー IT ソリューションズ株式会社]
 齊藤 征樹 [MS&AD システムズ株式会社]
 木下 秀鷹 [データ・マネージメント株式会社]

最適なITサービス基盤におけるマルチクラウド

OE07



クラウドで構築した既存のITサービス基盤を、マルチ(複数)クラウド化により最適化する方法を研究しています。マルチクラウド化検討ポイントを具体的にご紹介します。

中島 康信 [株式会社システムエグゼ] 平 和幸 [パナソニックソリューション]
 皇腹 卓 [株式会社アーク情報システム] [テクノロジー株式会社]
 鈴木 陽平 [東京システムハウス株式会社] 馬渡 美幸 [株式会社セゾン情報システムズ]
 錦谷 未津樹 [さくら情報システム株式会社]
 佐藤 秀志郎 [エヌ・ティ・ティ・ウェア株式会社]

日々変化するIT運用の品質向上を考える

OE08



私たちは、有事の際の初動対応に焦点を当て、ベストプラクティスの研究を行っております。「初動対応の重要性」から運用業務の品質向上を実現するために「どのような準備を行うべきか」についてご提案したいです。

平川 康輔 [TIS システムサービス株式会社] 磯崎 貴裕 [株式会社 無限]
 石川 幸正 [AGS 株式会社] 薄井 健一 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
 吉田 健一 [片倉工業株式会社] 光山 泰秀 [株式会社 NTT データ CCS]
 高田 幸治 [MS & AD システムズ株式会社] 島崎 信也 [AJS 株式会社]
 岡田 誠 [データ・マネージメント株式会社] 堀江 健司 [株式会社セゾン情報システムズ]

システム運用のセルフサービス化を考える

OE09



近年、様々な業界でセルフサービス化が広がっています。OE09 では、システム運用においてセルフ化が可能な業務や、メリット・デメリットをふまえた推進ポイントを研究しました。

日置 崇博 [株式会社エヌ・ティ・ティ・データ] 山路 裕之 [TIS システムサービス株式会社]
 池田 智樹 [ディーコップ株式会社] 片桐 怜美 [株式会社セゾン情報システムズ]
 小塩 明 [MS&AD システムズ株式会社]
 泊内 竜 [さくら情報システム株式会社]
 中村 優香 [株式会社システムオリコ]

東日本地区

若手が考えるIT部門業務改革

OE10



近年 IT 業界のイメージはあまり良いものではありません。OE10 では、若手から見た IT 業界の問題とその原因、変革ポイントを発表します。管理職の方必見です!

大黒 祐介 [株式会社システムエグゼ] 藤島 康平 [株式会社フィックスポイント]
 石橋 広紀 [株式会社 K-BIT] 迎春 [株式会社セゾン情報システムズ]
 玉腰 亮之 [TIS システムサービス株式会社]

中部地区

機械学習の企業内活用

INO1



機械学習の活用が注目されています。当研究チームでは「開発プロジェクトのリスク管理」をテーマに検証を行い、システム部及び企業内活用の有効性やメリットを提示します。

森 康弘 [株式会社ナイス]
 祖父江 高明 [株式会社リンクレア]
 本多 祐也 [株式会社セイノー情報サービス]
 久田 和輝 [株式会社 KYOSO]

企業に貢献するIT

INON01



当研究グループでは「これからの情報システム部門があるべき姿」を元に人材育成と取り組みについて活動しています。成果物作成に向けて残り少ないですが全員で頑張ります。

吉川 明利 [株式会社エスワイシステム] 市川 雅一 [中部テレコミュニケーション株式会社]
 岩田 泰住 [株式会社トークン]
 高原 進 [株式会社クエスト]
 山口 聡 [株式会社タリヤ]
 川代 貴光 [株式会社 KYOSO]

デジタル革新に対応するシステム構築・運用

INON02



昨今の「デジタル革新」は従来より短いサイクルで進化し続けています。私たちはシステム構築・運用の面で、「デジタル革新」にどう立ち向かうべきかをご提案致します。

川原 智仁 [株式会社リンクレア]
 尾毛川 直人 [株式会社豊通シスコム]
 水田 智彦 [株式会社メイテツコム]
 櫻井 勇人 [株式会社第一コンピュータリソース]
 中井 雄基 [日東工業株式会社]

- 情報活用研究部会
- システム運用研究部会
- 合同研究部会
- 情報活用・システム運用合同研究部会

中部地区

クラウドおよび仮想環境の構築・運用の自動化

ON01



クラウドの概要だけは聞き飽きた、メリットは分かったけど実際にどう使うかわからないという方に聞いてほしい、クラウド自動化の実践的活用方法を発表します。

鈴木 宏和 [ダイオ化成株式会社]
岡部 良亮 [株式会社 KYOSO]
河合 透 [生活協同組合連合会東海コープ事業連合]

山際 靖洋 [株式会社トーカン]
上田 涼馬 [株式会社豊通システム]
川村 将友 [株式会社トヨタコミュニケーションシステム]

西日本地区

クラウドセキュリティは安全？(1)

IW01



クラウドサービスを「提供する企業／利用する個人」両方の目線で、セキュリティリスクについて分かりやすく解説いたします。今後の予測も立てていますので、お楽しみに！

小谷 剛司 [コニカミノルタ株式会社]
山下 雅之 [株式会社 CAC オルビス]
柴田 祐希 [株式会社リンクレア]
薬師川 靖 [山崎製パン株式会社]
高橋 正大 [株式会社 KYOSO]

平嶋 拓也 [関電システムソリューションズ株式会社]
森川 直輝 [南海マネジメントサービス株式会社]

WEBマーケティングとビジネス連携

IW02



Web マーケティングってやってみただ、いまいち活かせず、仕事のやり方が変わらない。逆に仕事が増えている？そんな問題に「楽しく楽しい解決策」をご提案します。

穴瀬 康信 [株式会社オービス総研]
床井 規秀 [株式会社クロスユーアイエス]
馬 依婷 [ユニチカ株式会社]
山本 仁美 [株式会社リンクレア]
藤澤 洋平 [株式会社ノビアホールディングス]

住友 洋介 [株式会社 KYOSO]
松田 有博 [第一工業製薬株式会社]
佐々木 拓真 [日本精線株式会社]
湯谷 恵三 [株式会社ダイフク]
松原 輝志 [旭化成株式会社]

クラウドセキュリティは安全？(2)

IW03



本研究では攻撃者の視点から、システムの脆弱性をクラウドのセキュリティ機能で補完できるかに着目し研究しました。この内容を踏まえクラウドの安全性を実証します。

町野 貴英 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
湯永 亮一 [株式会社クロスユーアイエス]
森本 幸生 [CTC システムマネジメント株式会社]
中野 友裕 [株式会社オービス総研]
中川 義博 [アース製薬株式会社]

佐本 正明 [株式会社東洋紡システムクリエート]
北岡 拓明 [東洋アルミニウム株式会社]
橋本 樹 [株式会社ダイフク]

西日本地区

業務変革とIT活用

GW01



当研究会は様々な業種の IT 関連部門の部門長、リーダクラスの方が参加し、毎回各メンバーが持ち寄った最新の IT 動向から自身が抱える身近な課題についてディスカッションを行っています。

江角 博規 [ユニチカ株式会社]

写真のメンバー以外にも、多数の方にご参加いただきました。

人工知能を利用した運用品質の向上

OW01



今回は AI と運用という魅力的なキーワードの下に力強いメンバーが集まりました。お聞き頂いた皆様それぞれが AI 活用のイメージをお持ち帰り頂けるよう進めてまいります。

横井 真一 [株式会社ダイハツビジネスサポートセンター]
木下 俊輔 [株式会社リンクレア]
上田 健仁 [株式会社ダイハツビジネスサポートセンター]
川崎 康志 [株式会社オービス総研]
樽本 英明 [情報技術開発株式会社]
守屋 勇児 [株式会社 K-BIT]

有馬 和彦 [株式会社東洋紡システムクリエート]
菊谷 裕太 [関電システムソリューションズ株式会社]
松川 貴士 [株式会社ノビアホールディングス]
山本 敏行 [京セラ株式会社]
磯田 昂志 [旭化成株式会社]

システム運用におけるモチベーションの考え方

OW02



OW02 ではシステム運用におけるモチベーションの可視化を行い、個々のモチベーションを維持・向上させて組織へ貢献できるような提案を行います。ご期待下さい。

小池 達也 [CTC システムマネジメント株式会社]
岡島 友 [株式会社オービス総研]
辻川 貴子 [株式会社システムエグゼ]
溝田 麻衣子 [南海マネジメントサービス株式会社]

竹田 憲成 [日本ハムビジネスエキスパート株式会社]
本岡 考一 [さくら情報システム株式会社]
河添 智彰 [TIS システムサービス株式会社]

九州地区

クラウド時代に求められるシステム構築・運用のポイント

IKOK01



九州地区では、最新情報を収集・共有する方法について研究していきます。今回も地元で開催という事で、メンバー全員で丸となり臨みます。宜しくお願い致します。

岩野 穂南美 [株式会社リンクレア]
加藤 成隆 [株式会社ダイショー]
富来 弘行 [株式会社シティアスコム]
杉本 康典 [情報技術開発株式会社]

光吉 智聡 [株式会社ビー・ピーシステムズ]
高橋 正人 [株式会社ビー・ピーシステムズ]
天神 大輝 [株式会社インフォセンズ]
浅田 宣貴 [株式会社インフォセンズ]

平成29年度

活動報告

2017年4月～2018年3月

今年度も多くの方にご参加いただきました。

今年度の残り、来年度も多数の企画をご提案してまいりますので、皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

4月 April

■全国でITフォーラムを開催

3月のシンポジウムで発表されたユーザ事例の一部を再度講演していただき、新規会員の入会促進と、シンポジウムに参加できなかった会員の皆様への情報提供を行いました。

■東日本ITフォーラム（4/13） 38社49名参加

「ITILツールの導入による保守ワークフローの効率的運用」

ユニチカ株式会社 吉見 匡景氏

「あれはどうなっていたっけ？を無くせ！」

～IT資産の有効活用と効果最大化のためのITアーキテクチャ標準～

カシオ計算機株式会社 大泉 博昭氏

「動画共有を通じサービス業界の教育を変える！」

～業界の教育プロセス改革でサービスレベル向上に貢献～

株式会社ゴールデンマジック 斉藤 征晃氏

■西日本ITフォーラム（4/19） 54社75名参加

「ITILツールの導入による 保守ワークフローの効率的運用」

ユニチカ株式会社 吉見 匡景氏

「攻めのITで顧客をつなぐ」～BtoBでのinfoScoop活用事例～

株式会社東洋紡システムクリエート 藤井 正文氏、戸奈 弘明氏

「あれはどうなっていたっけ？を無くせ！」

～IT資産の有効活用と効果最大化のためのITアーキテクチャ標準～

カシオ計算機株式会社 大泉 博昭氏

■中部ITフォーラム（4/21） 16社22名参加

「ITILツールの導入による 保守ワークフローの効率的運用」

ユニチカ株式会社 吉見 匡景氏

「攻めのITで顧客をつなぐ」

～BtoBでのinfoScoop活用事例 クラウド認証基盤へのチャレンジ～

株式会社東洋紡システムクリエート 藤井 正文氏、戸奈 弘明氏

5月 May

■春の全体会〈研究グループキックオフ〉を実施

5/10
西日本地区

5/12
九州地区

5/17
中部地区

5/22
東日本地区

研究会メンバの初顔合わせ。研究内容やテーマを確認し、今年度の活動計画などグループ討議を行いました。また、3月のシンポジウムで発表された各地区の研究グループより発表が行われました。

■東日本地区春の全体会

平成28年度最優秀活動賞受賞

東日本情報活用研究部会 ビジネスに貢献するIT研究グループ

「業務プロセス健康診断」～IT部門をプロセスドクターに変える“PIBOK”～

■中部地区春の全体会

平成28年度審査員特別賞受賞

中部情報活用・システム運用合同研究部会 企業に貢献するIT研究グループ

「IT部門が会社を豊かに!!」～俺たちが経営課題の解決をコミットします～

■西日本地区春の全体会

平成28年度優秀活動賞

西日本情報活用研究会

クラウドファースト時代におけるIT活用の課題と対策 研究グループ

「ワークスタイル変革の鍵はSaaSにあり」～在宅勤務へのハードルを越えろ～



■九州地区春の全体会

平成28年度優秀活動賞

西日本情報活用研究部会

クラウドファースト時代におけるIT活用の課題と対策 研究グループ

「ワークスタイル変革の鍵はSaaSにあり」～在宅勤務へのハードルを越えろ～

6月 June

■マネジメント研究会・九州ITフォーラム合同開催（6/2 九州）19社33名参加

「ITILツールの導入による保守ワークフローの効率的運用」

ユニチカ株式会社 吉見 匡景氏

「IoT / AIなどの取組み」、コンサルティングご紹介

安川情報システム株式会社 野依 元彦氏、遠藤 和雄氏

九州ITフォーラムでは、ユニチカ株式会社様の効率的な運用事例と、安川情報システム株式会社の最新技術における取組みについて、ご講演いただきました。また、マネジメント研究会として株式会社安川電機様にご協力いただき、最新鋭のロボット工場と安川電機みらい館を見学しました。



7月 July

■西日本合同合宿（7/7～8）

丹波篠山の長閑な自然に囲まれた施設で、各研究チームともじっくりと議論することができました。一時豪雨に見舞われましたが夕方には雨が上がり、バーベキューを開催しながら、研究会メンバ、コーディネータ、代表、幹事の皆様が親睦を深めました。

■九州合同合宿（7/7～8）

別府での開催でしたが、ちょうど九州地区が豪雨にみまわれた時期でした。進行に影響することなく集中して議論することで一体感が生まれたと思います。1日目の夜には懇親会を開き、福岡開催のシンポジウムに向けて目標を語り合い親睦を深めました。

■東日本合同合宿（7/14～15）

システム運用研究部会は日光の鬼怒川温泉で、情報活用研究部会は山梨の石和温泉で、合同合宿を開催しました。研究部会代表・副代表にアドバイスをいただきながら、研究テーマの絞り込みと方向性を討議し、今後の研究活動の活性化につなげることができました。また、懇親会やランチを開き、研究部会全体の親睦を深めることができました。

■中部合同合宿（7/28～29）

日間賀島の高台から海を見渡せる施設にて、各研究チームともに議論が大いに盛り上がりしました。1日目夜の懇親会では、たこの丸茹でなど、三河湾の海の幸を肴に語り合い親睦を深め、2日目は福岡開催のシンポジウムに向けて、各チームの指針を定めました。

■マネジメント研究会（7/21 東京）10社16名参加

「リコグループITのグローバル対応」

株式会社リコー

長年「環境経営」に取り組まれ「お客様の期待を超えた、安心・快適・便利を提供しライフスタイルの変革を支援する環境にやさしい企業」を目指すために設立されたリコー環境事業開発センターを含む御殿場事業所の見学と、株式会社リコー様によるリコグループが現在取り組まれているITグローバル対応についてご講演いただきました。



企業」を目指すために設立されたリコー環境事業開発センターを含む御殿場事業所の見学と、株式会社リコー様によるリコグループが現在取り組まれているITグローバル対応についてご講演いただきました。

9月 September

■マネジメント研究会（9/8 大阪）24社41名参加

「京セラ新基幹システムの導入」～アメーバ経営のベースとして～

京セラ株式会社

京セラ株式会社様のファインセラミック館、稲盛ライブラリ、本社に併設されている美術館の見学と、「新基幹システムの導入」というテーマで、ご講演いただきました。ご講演では「情報システム部門の取り組み、基幹システム再構築について、インフラ環境について、まとめ」の4部構成でお話いただき興味を持った参加者も多く、この後の懇談会場でも活発なディスカッションが行われました。



10月 October

■東日本ITフォーラム（10/18）18社22名参加

「パルコの攻めのICT戦略と事例紹介」

株式会社パルコ 林 直孝氏

『IT経営注目企業2017』に選定された株式会社パルコ様より進化するICTを積極的に活用した攻めのITへの取り組みについて実事例を交え、ご講演いただきました。

■グループリーダ会議を実施

10/16 西日本地区	10/20 東日本地区 システム運用	10/20 中部地区	10/20 九州地区	10/27 東日本地区 情報活用
----------------	-----------------------	---------------	---------------	---------------------

各地区、研究部会代表・副代表と各グループのリーダー及びコーディネータが集まり、研究活動の進捗状況を報告し、研究部会代表・副代表から課題や問題点などアドバイスをいただいたほか、アドバイスを受けて今後の活動方針についてディスカッションを行いました。また、シンポジウムに向けてのスケジュールを確認し、今後の活動計画が明確になり、士気が高まりました。

11月 November

■マネジメント研究会（11/17 名古屋）22社24名参加

「センサーデータと最適な組み合わせを実現するAIデータ活用事例」

株式会社テクスズ様

中部最大級、都心型ハイスpekデータセンターである中部テレコミュニケーション株式会社様のデータセンター名古屋丸の内の見学と、株式会社テクスズ様による各企業で関心の高いクラウド・IoTソリューションの事例に関するご講演をいただきました。

12月 December

■冬の全体会を実施

12/6 東日本地区	12/12 九州地区	12/13 西日本地区	12/15 中部地区
---------------	---------------	----------------	---------------

■九州ITフォーラム開催（12/12 九州）

「デジタル化で接客力を高める」～パルコの攻めのICT戦略と事例のご紹介～

株式会社パルコ 林 直孝氏

東京ITフォーラムに引き続き、九州でも株式会社パルコ様に「攻めのITに関する取り組み」をテーマにご講演いただきます。

▶ 2018年開催予定

1月 January

■西日本ITフォーラム（1/12）

■東日本ITフォーラム（1/26）

2月 February

■Web総会投票（2/13-2/24）

3月 March

■第35回UNIRITAユーザシンポジウム（3/1～3/3）

■第45回定時総会報告

平成29年度の各研究グループの1年間の活動成果がここで発表され、研究発表の評価により、最優秀活動賞、優秀活動賞、審査員特別賞が表彰されます。その他にも、ユーザ事例発表、パーティー、パートナー各社の展示・発表、マネジメントセッション、講演会、ユニリタからの最新情報など盛り沢山の盛大なイベントです。

※社名・所属・役職などは開催当時のものです。

編集後記

事務局より

本年度も昨年度に引き続きヒルトン福岡シーホークにて第35回UNIRITAユーザシンポジウムを開催します。先日、プライベートで福岡を訪れる機会があり、うなぎや川下りが有名な柳川で食事をしてきました。関東ではあまり目にしたことのない舌平目（クツゾコ）の刺身や、旬であるフグの子の刺身など新鮮で絶品な料理を堪能しました。店主の方に少し話を伺ったのですが、海苔の産地として有名な有明海も、現在は不漁に悩まされているそうです。有名なムツゴロウをはじめ地場とれる魚介類の水揚げも激減しているとのこと。店主の方いわく、有明海に流れ出る川の鉄分が減っているとのこと。日本の漁業、はたまた世界規模でも深刻な問題だと思えます。今回、お食事したお店は「夜明茶屋」。お勧めです！ <http://www.mutugorou.co.jp/> 会場からは少し距離があるので、開催終了後に足を伸ばしてみたいか？というわけで、現在ユーザ会事務局では、シンポジウムの開催に向け準備を進めています。昨年よりも内容をグレードアップし、参加される皆様より楽しんで頂けるシンポジウムになるようさまざまな企画を練っています。ご期待ください。そして、せっかく福岡までお越しいただくのですから、夜の福岡もお楽しみください。開催終了後には、名所の散策もお勧めです。事務局一同、皆様に福岡でお会いできることを楽しみにしております。



The 35th UNIRITA Users' Symposium

第35回 UNIRITAユーザシンポジウム 開催のお知らせ

UNIRITAユーザシンポジウムを下記の通り開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



開催期間：2018年3月1日(木)～3日(土)2泊3日

会場：ヒルトン福岡シーホーク

〒810-8650

福岡県福岡市中央区地行浜2-2-3

T E L : 092-844-8111

参加費：ユーザ会会員 48,000円/名

ユーザ会非会員 70,000円/名

※アーリーバード終了後(2018年2月1日～)は上記金額に6,000円/名が加算されます。

※シングルルーム希望は、上記金額に12,000円/2泊が加算されます。

※参加費には、宿泊費、第1日目の夕食～第3日目までの朝食、および各セッションへの参加が含まれております。

※現地までの交通費は含まれておりません。

お申し込み・詳細はユーザ会ホームページをご覧ください。

▶ <http://www.uniritauser.jp>



【 お問い合わせ 】

UNIRITA ユーザシンポジウム事務局

電話：03-5463-6412

(受付時間：平日10:00～12:00/13:00～18:00)

E-Mail：usergrp@unirita.co.jp

【 非会員の皆様へ 】

UNIRITAユーザ会入会のご案内

ユニリタグループが提供するソフトウェア・プロダクトおよびサービスを利用している企業・団体ならば随時入会できます。年会費は30,000円/社です。(期間1月～12月)

ユーザ会が提供する活動での会合費は基本的にはかかりません。

入会の手続きに関しましては、UNIRITAユーザ会事務局までお問い合わせください。



UNIRITA Users' Group

UNIRITAユーザ会ニュース No.53 発行日：平成29年12月6日

編集発行：UNIRITAユーザ会事務局 〒108-6029 東京都港区港南2-15-1品川インターシティA棟29階 株式会社ユニリタ内
Phone：03-5463-6412 Fax：03-5463-6392 E-Mail：usergrp@unirita.co.jp URL：http://www.uniritauser.jp